

お知らせ

2020年4月1日
井関農機株式会社

2020年度 ISEKI グループ入社式 社長メッセージ

井関グループは、本日、当社グループの新入社員を迎え、テレビ会議を利用した分散型での入社式を行いました。

井関農機株式会社 代表取締役社長執行役員の富安司郎より新入社員に対するメッセージがありましたので、下記の通りお知らせいたします。

本日、社会人としての第一歩を踏み出されたことを心よりお祝い申し上げます。井関グループを代表して、心から歓迎の意を表します。

ご存知の通り、現在、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るっています。日本国内感染者が増加の一途を辿っており、様々な制約がある非常に厳しい環境の中で入社式を迎えることとなりましたが、まずはこの日を無事に迎えられたことをお互いに喜びたいと思います。

井関グループは、今年95周年、2025年に100周年を迎える大変長い歴史があります。その長い歴史の中で、一度も変わっていない、そして今後も変えてはならないもの、それは井関農機の創業者、井関邦三郎翁から受け継がれている「農家を過酷な労働から解放したい」という強い想いです。

当社グループは、この創業者の農家に対する強い想い、すなわち「お客さまには喜ばれる製品を」という社是の実現に向けて、創意工夫を積み重ね、多くの画期的な製品を他に先駆けて世に送り出してきました。当社グループの強みは、こうした歴史により築き上げられてきた商品力や技術力、そして、それを実現してきた井関人としての人材力にあります。

皆さんには、こうした井関グループの歴史と社会的役割を胸に刻み、常に「お客さま」を最優先にする視点を持って頂きたいと思います。

入社された皆さんに期待することは、当社が今、スローガンとして掲げる「変革」を共に実現することです。井関グループが経営基盤を置く「農業」の世界は、今まさに転換期にあり、国内・海外ともに大きく、かつ急速に変化しています。

国内農業では、構造変化が一段と加速し、農地集約による農業経営の大規模化、農業の生産性向上に向けた先端技術の導入、稲作から畑作・野菜作への作付転換が急速に進んでいます。これらの課題に対し、井関グループは「夢ある農業応援団」を掲げ、ICTを活用した先端技術の導入や、最新の栽培技術の提案により農業の生産性を向上させるなど、農業経営をあらゆる方法で応援しています。

海外に目を向けると、食糧生産を担う農業の重要性はますます高まっています。特に変化が著しいのは、アジアの農業近代化であり、その中で井関グループの果たすべき役割も一段と

大きくなっています。当社グループの売上に占める海外の比率は年々高まっており、今後も拡大していくことは間違いありません。皆さんの活躍の舞台は、世界中に広がってきています。

このように、取り巻く環境が内外ともに大きく変化している中で、我々井関グループには、国内・海外の農業の発展に向けてさらに貢献することが求められています。皆さんには、新しい時代を先導する旗手として、前例や固定観念に捉われない新しい感覚で取り組むことにより、当社グループの「変革」を実現する、いやリードする一員となって頂くことを強く期待しています。

そして2025年に迎える100周年には、「国内だけではなく、グローバルマーケットにおいても確固たる地位を築く」、この井関グループの中期ビジョンをぜひ皆さんとともに実現し、新たな歴史を築いていきたいと思えます。

次に、皆さんに心掛けて頂きたいことを申し上げます。

企業社会は厳しい競争の連続です。しかしながら何も悲観的になることはありません。大切なことは、常に前向きに取り組み、チャレンジすることです。チャレンジは若い皆さんの特権です。たとえ失敗しても必ず次の飛躍・成長に結び付きます。井関グループの「変革」を成し遂げるのは、皆さん一人ひとりのチャレンジ精神です。従来から井関にはフロントランナーとしての誇りがあります。これからのフロンティアを開くのは自分だという気持ちで積極的にチャレンジをお願いします。

また、一人ひとりがいかに力を持ち、発揮するか、すなわち「人材力」が、企業の競争力の源泉となります。人生は常に勉強です。今後も自己研鑽・スキルアップに励み、自らを高めていく努力を続けて頂きたいと思えます。そして、その道のプロとして社内外を問わず認められる存在となるよう、専門性を磨いて頂きたいと思えます。会社としても皆さんの成長を強く後押しします。今後の皆さんが大いに成長していくことを期待しています。

世界中が新型ウィルスの猛威にさらされている現状は、10年に一度、あるいはドイツのメルケル首相いわく第二次世界大戦以来の人類の危機、なのかもしれません。このようなタイミングで社会人生活を始められることに緊張感や不安感をお持ちではないかと思えます。

我々の仕事は食に、国内外のご家庭のみなさんの日々の生活に直接繋がるものです。また農業は季節や自然に関わりますので、この時期でないといけない、といういわば時限性の高い仕事です。お客さまである農家の皆さまだけでなく、その先のご家庭や消費者の方々にも思いを起こし、今の危機・ピンチに我々は打ち勝ち、乗り越えねばなりません。

このような危機的時期だからこそ、皆さんの団結力でお互い切磋琢磨しあい、皆さんの一人ひとりが例年よりたくましく成長されるのではないかと、井関グループの2世紀目は2020年入社組が築いていくのではないかと、とも期待します。

皆さんは今日から社会人です。皆さん一人ひとりが会社の一員であり、会社を代表していることを常に自覚し、仕事でもプライベートでも、良識ある社会人・企業人としてふさわしい行動をとるよう心掛けて下さい。

これからの長い企業生活、心身ともに健康であることが全ての基本になります。当社グループで大いに活躍されることを心より期待いたします。

[リリースに関するお問い合わせ] IR・広報室 03-5604-7709

以 上

ISEKIグループは、夢ある農業応援団！ISEKIとして、お客さまのニーズに即した製品やサービスの提供により、食を支える農業の発展に貢献してまいります。

